

品川区議会だより



第288号

令和3年(2021年)8月26日発行

発行／品川区議会 〒140-8715 東京都品川区広町二丁目1番36号

電話 03-5742-6810(直通) Fax 03-5742-6895

品川区議会ホームページ <https://gikai.city.shinagawa.tokyo.jp/>



御殿山庭園（北品川四丁目7番）

令和3年 第2回定例会

- 品川区のこのようなことが決まりました 2～3
- 議案の議決結果 4
- 請願・陳情の審査結果 5～6
- 採択し、区長に報告を求めた請願・陳情について 6～7
- 全国市議会議長会から表彰されました 7
- 区政をきく（一般質問） 8～13
- 常任委員会の活動・特別委員会の活動 14～15
- 議員研修会を開催しました 15
- 本会議・委員会の日程（予定） 16

表紙の写真について

（平浩史様撮影）

表紙に掲載の写真は、ご応募いただいた中から選ばれました。

品川区議会では、引き続き品川区議会だよりの表紙等に掲載する写真を募集しています。

詳しくは、品川区議会ホームページをご覧ください。区議会事務局調査係までお問合せください。

写真の掲載については確認済ですが、無断転載・転用は固くお断りします。
ユニバーサルデザインに配慮した書体・配色を使用しています。



「品川区立環境学習交流施設」を 令和4年5月1日に開設予定です

第43号議案 品川区立環境学習交流施設条例

区民および事業者が環境の保全について関心や理解を深め、主体的に環境保全活動を実践することを推進するとともに、地域交流の促進を図るため、品川区豊町二丁目1番30号に「品川区立環境学習交流施設」を開設します。

完成予想図



コミュニティラウンジ イメージ



施設構成

階数	施設	内容
3 階	多目的スペース	講座・講演会やワークショップを開催するスペース
	展示室	環境との関わりを疑似体験できる大型映像展示と体感を重視した常設展示
2 階	ボランティア室	環境の保全に関する活動の場
	地域交流室	地域活動の場
1 階	コミュニティラウンジ	休憩スペースをはじめ、情報発信エリア、キッズスペース等を備えた多機能ラウンジ

※ボランティア室・地域交流室・多目的スペースは貸し出しを行う予定

防災ラジオを導入します

第50号議案 防災ラジオ他の買入れについて

防災行政無線放送の聞き取りが困難な区民や施設に対し、災害発生時などにおいて迅速かつ正確な情報の提供を行い、適切な避難行動を促すため、防災行政無線の緊急放送を受けて自動起動する防災ラジオの買入れを行います。※防災ラジオの販売は令和4年度を予定しております。

防災ラジオの機能イメージ



委員会での質問

Q 新しい防災ラジオの価格は

A 高齢者など、スマートフォンを持っていない方などに普及させていく価格を検討していく

議案審議

－ 令和3年第2回定例会 －

品川区のこのようなことが 決まりました

会期22日間：令和3年6月23日～7月14日

今回審議した議案等は

区長提出議案……16件

請願・陳情……42件

計58件

※上記のうち、主な議案を以下のとおりご紹介いたします。

手話の基本理念などを決めました

第40号議案 品川区手話言語条例

手話を必要とする者が安心して生活することができる地域社会を実現するため、手話に対する理解の促進および普及のための基本理念、区の責務などを決めました。

基本理念

手話は言語であるとの認識の下に、一人一人が尊重され、手話を必要とする者が安心して生活することができる地域社会を実現する。

区の責務

- ・手話に対する理解の促進および普及に必要な施策の推進
- ・手話による意思疎通が図りやすい環境整備の推進



委員会での質問

Q 手話に対する理解促進について

A 行政だけで網羅できない部分は、関係団体や地域の方々にもお力添えいただきながら、積極的に取り組んでいきたい

請願・陳情の審査結果

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結 果
総務委員会	品川区庁舎建て替えにあたり品川アリーナ新設を求める陳情	令和3年 陳情第7号	継続審査
区民委員会	選択的夫婦別姓制度の国会審議を求める意見書を国に提出することを要望する請願	令和元年 請願第21号	継続審査
	目黒川沿いに設置されている喫煙所撤去に関する陳情	令和2年 陳情第62号	趣旨採択
厚生委員会	南品川6-7-18の土地のホテル計画に関する陳情	令和元年 陳情第35号	継続審査
	地域や宿泊者にとって、安心・安全なホテル運営ができる制度への改善を求める陳情	令和2年 陳情第29号	継続審査
	区内の障害者グループホームに重度障害者も入居対象にするよう、区に求める陳情	令和3年 陳情第15号	不採択
	障害者の「生活介護事業」のサービスの質の維持を求める陳情	令和3年 陳情第25号	不採択
	障害児者総合支援施設「ぐるっば」の運営事業者変更見直しを求める陳情	令和3年 陳情第29号	不採択
	品川区障害児者総合支援施設内の精神障害に係るサービスについてニーズにあった適切な提供を行うよう、区に求める陳情	令和3年 陳情第34号	不採択
	八潮団地内に風呂付シルバーセンターを整備する事への陳情	令和3年 陳情第35号	不採択
建設委員会	羽田増便による新都心飛行ルートの中止・撤回に関する請願	令和2年 請願第3号	継続審査
	羽田増便による新飛行ルートの「教室型説明会」を引き続き開催することに関する陳情	令和元年 陳情第17号	不採択
	羽田増便による新飛行ルートの<教室型説明会>を引き続き開催することに関する陳情	令和元年 陳情第34号	不採択
	区議会決議を尊重して国交省に撤回を求めるよう区長に求める陳情	令和元年 陳情第37号	継続審査
	羽田新飛行ルート実施延期と説明会開催に関する陳情	令和2年 陳情第19号	不採択
	羽田新飛行ルートの本格実施飛行の中止を、品川区から国交省に求めてくださいの陳情	令和2年 陳情第21号	継続審査
	令和2年3月29日以降の「羽田新ルート」運用について「都心上空飛行ルート」の「海ルート」への変更を求めることについての陳情	令和2年 陳情第22号	継続審査
	羽田増便による新飛行ルートの説明会に関する陳情	令和2年 陳情第25号	不採択
	羽田空港国際線増便の目的消失による、新飛行経路の都心低空飛行停止を国に望む陳情	令和2年 陳情第28号	継続審査
	区民投票条例案が否決されたため、意見を言う場を作ってほしいということに関する陳情	令和3年 陳情第10号	不採択
	品川区から国へ、区議会の意見を伝えて欲しいということに関する陳情	令和3年 陳情第11号	不採択
	品川区における騒音測定装置の設定と拡充を求める陳情	令和3年 陳情第12号	不採択
	品川区民に羽田新飛行経路の賛否を問う陳情	令和3年 陳情第13号	不採択
	コミュニティバスの運行に関する陳情	令和3年 陳情第14号	不採択
	区民投票条例制定の再度請求に関する陳情	令和3年 陳情第16号	不採択
	区民投票条例の制定と実行を求める陳情	令和3年 陳情第17号	不採択
	羽田空港増便による品川区上の低空飛行ルート撤回を求める陳情	令和3年 陳情第18号	不採択
	羽田新航路 南風好天時最終着陸進入・騒音対策としての降下角 3.45°に関する陳情	令和3年 陳情第20号	不採択
	区民住宅の住替えに関する陳情	令和3年 陳情第21号	不採択

議案の議決結果

全会一致で可決した議案

議案番号	件 名
36	令和3年度品川区一般会計補正予算
37	一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例
38	品川区特別区税条例の一部を改正する条例
40	品川区手話言語条例
41	品川区旅館業に関する条例の一部を改正する条例
42	品川区公衆浴場の設置場所の配置および衛生措置等の基準に関する条例の一部を改正する条例
43	品川区立環境学習交流施設条例
45	三ツ木保育園改築工事請負契約
46	大井坂下公園改修工事請負契約
47	第四日野小学校校舎改築その他工事請負契約
48	第四日野小学校校舎改築その他機械設備工事請負契約
49	第四日野小学校校舎改築その他電気設備工事請負契約
50	防災ラジオ他の買入れについて
51	教育委員会委員の任命同意について（塚田 成四郎 氏）

意見の分かれた議案

議案 番号	件 名	結 果	自 民	公 明	自・無	共 産	品 改	ネット	しな無	無所属議員 (50音順)		
			(9)	(7)	(6)	(6)	(3)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)
39	品川区手数料条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	○	○	×	※2 ○	○	○	○	○	○
44	学校教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	○	○	○	※2 ○	×	○	○	○	○

○…賛成 ×…反対 （数字）は所属議員数 無所属議員は左から氏名の50音順で表記しています。（令和3年7月14日現在）

※1…自民のうち1名は議長の職務を行ったため、議決には加わりませんでした。

※2…品改のうち1名は欠席のため、議決には加わりませんでした。

●会派名は次の略語で記載しています。

自民……品川区議会自民党 公明……品川区議会公明党 自・無……自民・無所属・子ども未来
共産……日本共産党品川区議団 品改……品川改革連合 ネット……品川・生活者ネットワーク
しな無……しながわ無所属クラブ

各議員の賛否はこちらのQRコードからご覧になれます→



会派や委員会の変更について

(令和3年8月26日現在)

●会派構成の変更

- ・令和3年6月18日付で「立憲・無所属しながわ」より会派解散届が提出され、あべ祐美子議員とくには雄大議員が無所属になりました。
- ・令和3年7月12日付でくには雄大議員が「品川改革連合」に加入しました。

●区議会議員の離職

令和3年6月25日付で筒井ようすけ議員とあべ祐美子議員が区議会議員を離職しました。

●委員会構成の変更

令和3年7月14日の本会議において渡部茂議員が行財政改革特別委員に、くには雄大議員が災害・環境対策特別委員に選任されました。

区立小学校における「35人学級」の実現についての請願

本件は、区立小学校における「35人学級」の実現に向けた環境整備および、国や都への助成措置の働きかけを求めたものです。

品川区における学級編制は、義務標準法や都の学級編制基準に基づき行われており、今後においてもその考えに変わりはありません。

本年4月1日改正法が施行され、小学校2年生以降を順次35人学級とすることとなりました。35人学級の導入に伴い、必要な教室や設備の増加が見込まれるため、今後の就学人口に沿って、施設・設備の整備を適切に進めてまいります。

また、改正法施行前より、35人学級の導入を見据えた教員加配などの要望は、各区の事情も尊重しつつ、特別区教育長会を通じて東京都へ働きかけています。

引き続き、35人学級の進展によって生じる様々な課題についても、必要に応じた支援を国や都に要望してまいります。

設計監理入札制度に関する請願

1. 品川区の公共工事に伴う設計監理業務委託の入札に、多くの他区の事例と同様な最低制限価格制度の導入をお願いしたい。

設計監理業務委託に係る最低制限価格制度の導入検討にあたり、まず区では、本年5月の特別区経理課長会において、各区の適用状況の調査を行いました。

本調査結果を踏まえながら、導入時期・適用範囲等について引き続き検討を行ってまいります。

2. 設計監理業務委託の入札に、品川区内業者（本店、支店等がある）の優先指名や限定制限をお願いしたい。

設計監理業務委託の入札に係る品川区内業者の優先指名等については、区内業者で十分調達可能な業務におきまして、競争入札を行う際に区内業者を優先しております。

区内業者の育成および支援の観点からも、今後とも継続してまいります。

全国市議会議長会から表彰されました

永年にわたり議会活動に貢献し、地方自治の進展に努めた功績に対し、全国市議会議長会から表彰を受けました。

議員在職
20年表彰



石田 秀男 議員



鈴木 ひろ子 議員

副議長在職
4年表彰

※たけうち 忍 議員は、副議長在職4年表彰を辞退しました。

議員在職
10年表彰



鈴木 博 議員



安藤 たい作 議員



石田 ちひろ 議員



大倉たかひろ 議員



木村 けんご 議員

※あくつ 広王 議員、塚本 よしひろ 議員、つる 伸一郎 議員は、議員在職10年表彰を辞退しました。

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結果
建設委員会	しながわ区民公園北側ゾーン改修計画に関する陳情	令和3年陳情第26号	不採択
	品川道踏切にエレベーターの設置を希望する陳情	令和3年陳情第27号	不採択
	東大井集会所に騒音測定器を設置してほしい陳情	令和3年陳情第28号	不採択
	品川区における大規模再開発の見直しを求める陳情	令和3年陳情第30号	不採択
	品川区大井町C地区に関する陳情	令和3年陳情第31号	不採択
	品川区大井町C地区の町づくりに関する陳情	令和3年陳情第32号	不採択
	品川区大井町C地区開発に関する陳情	令和3年陳情第33号	不採択
	「羽田空港のこれから」専用電話番号（0570-××-×××）（ナビダイヤル～有料20秒毎に10円課金）をフリーダイヤル（0120-××-×××）に変えることについての陳情	令和3年陳情第39号	継続審査※
文教委員会	離婚等のこども養育支援にかかる陳情	令和2年陳情第47号	継続審査
	区立子どもの森公園の工事に関する陳情	令和3年陳情第36号	不採択
行財政改革特別委員会	新庁舎整備基本構想に福祉施設の整備を含めるよう品川区に求める陳情	令和3年陳情第38号	継続審査※
災害・環境対策特別委員会	「第6次エネルギー基本計画策定に当たり、再生可能エネルギーの更なる活用促進を求める」意見書を国に提出することを求める請願	令和3年請願第5号	不採択
	ゼロカーボン達成に向けた取組みの推進に関する陳情	令和3年陳情第23号	不採択

採 択：区議会として、ご希望に賛同します。

趣旨採択：区議会として、ご希望の趣旨に賛同します。

不 採 択：区議会として、ご希望に賛同しかねます。

継続審査：区議会として、引き続き慎重に審査します。
（※は7月14日の本会議最終日に付託されました）

請願・陳情についての議事内容等が掲載された各付託委員会の会議録は、こちらのQRコードからご覧になれます→



採択し、区長に報告を求めた請願・陳情について

品川区私立幼稚園保護者負担教育費の軽減に関する請願

1. 入園料補助金の更なる増額の要請

入園料補助金は、保護者の負担軽減、公私格差の是正のため、設けられた制度であり、社会状況を鑑みながら、補助金制度の維持に向けて努力してまいりました。

ご要望いただきました補助金を含め、今後も様々な支援を検討してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

2. 私立振興費助成金・保護者教職員連合会への助成を含めた増額の要請

私立幼稚園の経営の安定化を図ることを目的とした私立幼稚園への直接助成金は、区の財政状況を勘案しながら、実態に沿うよう制度の見直しに努めてまいりました。

現在では、振興費補助金のほか、園児健康管理費増進費、心身障害児教育事業費、防災安全対策費、インフルエンザ予防接種費、衛生管理費について、それぞれ補助を行っております。加えて今後は、私立幼稚園に従事する職員への健康診断費用の補助等を検討してまいります。

次に、保護者教職員連合会への助成ですが、区は私立幼稚園協会に対し、550万円の補助をしており、そのうち、保護者教職員連合会が実施する研修や講演会等において、会場費や講演料などにあてられています。

今後も、私立幼稚園の状況を見極めながら、必要な支援を継続してまいります。

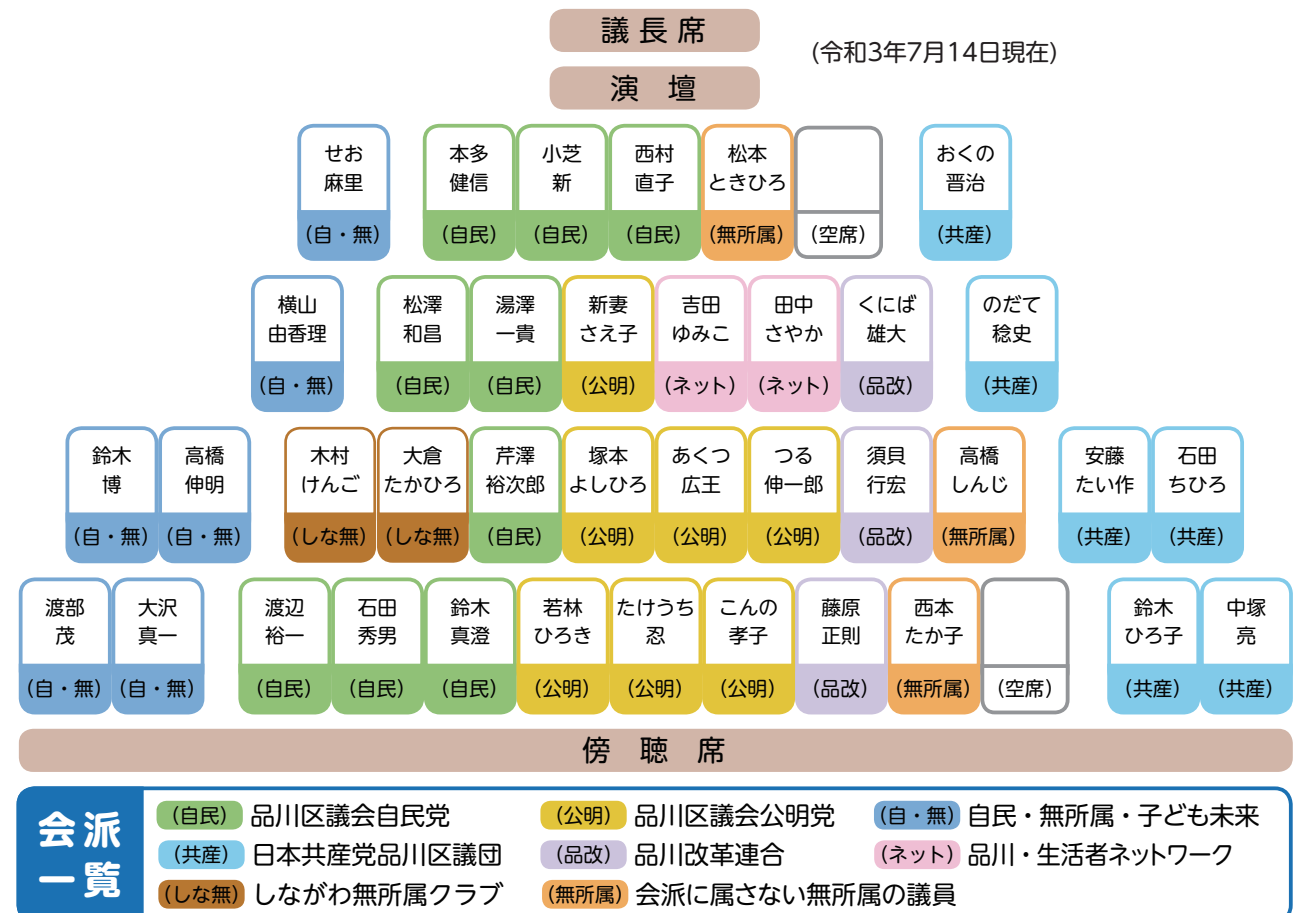
区政をきく（一般質問）

令和3年第2回定例会では、区政全般について、10名の議員が一般質問を行いました。
以下、概要をお知らせします。

一般質問		
6月23日（水）	安藤 たい作	議員（共産）
	鈴木 真澄	議員（自民）
	吉田 ゆみこ	議員（ネット）
	こんの 孝子	議員（公明）
	高橋 伸明	議員（自・無）
6月24日（木）	湯澤 一貴	議員（自民）
	たけうち 忍	議員（公明）
	鈴木 博	議員（自・無）
	木村 けんご	議員（しな無）
	松本ときひろ	議員（無所属）

本会議における発言の際はマスクを着用することとしておりましたが、令和2年第2回定例会本会議より、議長席および演壇においてはアクリル製飛沫防止パネルを設置し、マスクを外しての発言を可能としました。

本会議場の議席配置が変わりました



安藤 たい作 議員 (共産)



ワクチン、大規模検査、十分な補償などコロナ収束に集中を 感染リスクを広げ国民の命を危険にさらす東京五輪は中止を

問 人の命よりオリンピック・パラリンピックを優先するのは間違い。国と都に五輪の中止を求めよ。

答 区民の安全・安心を担保しながら、都や組織委員会と連携して大会を成功させることが区の役割。中止を求める考えはない。

問 求めている在宅接種の具体化が進まない理由は。

答 医師会と協議を重ね、訪問接種医が接種できるよう体制を整えた。

巨額な無駄遣いの補助29号線・放射2号線道路は廃止し、買収用地は切実な特養ホーム、障害者グループホーム、認可保育園に転用を

問 29号線の買収用地は、五百㎡以上

は5か所、三百㎡程度なら20カ所ある。特養ホーム、障害者グループホーム、認可保育園等の事業用地に充てるべき。

答 防災性向上と交通円滑化の観点から重要な道路。都に対し廃止や用地の転用を求める考えはない。

固定化回避検討会は区民をあざむくもの 事故が起こる前に羽田新ルートは中止を

問 固定化回避検討会が示す案は全て品川区の上を飛ぶことになると思うが、いかがか。

答 どのルート、具体的な位置を飛ぶのかは、国からも公表されておらず、それについて区として推測するのは非常に困難。

住民を追い出し開発企業の利益を優先する大崎西口駅前地区・品川駅南地区の超高層再開発は撤回を

問 北品川・東品川665戸の都営住宅を再開発でなくさないよう求める。なぜ必ず残すと言えないのか。

答 都営住宅は東京都の施策の範疇なので、東京都と調整がなされるべきもの。

(その他の質問)

- ・陥没事故で大深度の安全神話は崩れた 次世代への負の遺産、リニア新幹線は今こそ中止を求めよ

鈴木 真澄 議員 (自民)



コロナ収束後の品川区について

問 高齢者へのワクチン接種状況、在宅で外出の難しい高齢者、障害者への接種方法は。

答 7月末には高齢者の接種が完了できる見込み。在宅療養者は訪問診療医が訪問にて接種、障害者の方は施設でまとまって接種など検討。

区政運営について

問 長期基本計画の実施計画の策定は、コロナ禍により引続き中断しているのか。10年の計画をストップさせず政策形成が必要。

答 実施計画の策定作業を再開。長計の実現は重要であり、具体的な指針として全庁的に検討を進める。

問 減少に転じた区内人口の傾向をどう判断するか。

答 令和2年9月以降減少傾向。人口動向は行財政運営に大きな影響を

及ぼす。把握と分析に努める。

福祉について

問 高齢者福祉は重要な政策。重層的支援体制整備に向けた検討状況を。

答 昨年度より庁内検討を開始し、今年度は課題の抽出や連携の仕組みなどの検討をする。

問 介護予防の充実と財政面は。

答 介護予防サービスを効果的・率的に展開し安定した運営に努める。

問 障害児者総合支援施設の、来年10月からの指定管理者が選定された。スムーズな引継ぎ、利用者が、戸惑いや、変化が生じない体制が必要。現・新管理者間で早く調整を。

答 令和4年4月以降を引継ぎ期間とし、次期・現指定管理者の職員と一緒に支援に入る予定。利用者に混乱が生じないよう、計画的に円滑な引継ぎを行う。

広町地区のまちづくりについて

問 計画は多様な都市機能を備え、駅に直結し、人の流れが地区内で完結してしまう。デッキ側に造られる新店舗と商店街との連携、大井町駅中央口側への歩行者の回遊は。

答 地区外に回遊できるよう計画しているが、地域の意見を聞き、さらなる回遊性の向上をめざし関係者と検討を進める。

吉田 ゆみこ 議員
(ネット)



新型コロナウイルス感染症の影響

と子どもの貧困対策について

- 問 区と支援団体が困難事例解決に向けた話し合いを行う場が必要では？
- 答 居場所づくりや学習支援事業等、関係機関と連携に努めている。
- 問 区から必要と思われる世帯へ、しながら子ども食堂マップを提供することを提案する。
- 答 しあわせ食卓事業の食品配送の際の情報提供、区施設でのパンフレット配布等、周知に努めている。
- 問 子どもの貧困実態調査をすべき。
- 答 調査の必要性は今後検討する。
- 東京都子ども基本条例をふまえた子ども・若者施策について
- 問 大人と子どもが共に子ども的人権について考えるセミナーを、教育委員会と区の連携で実施を提案。
- 答 男女共同参画事業の中で、子ども

の権利等の講座等も教育部門と連携しながら工夫する。

品川区で子どもオンブズパーソンとアドボケイトを制度化すべき。

答 国が権利擁護の仕組みを具体的検討。国の動向を注視する。

品川区環境基本計画中間の見直しについて

- 問 区自らが区施設の電力契約先を全て再生可能エネルギーに切り替えることを掲げるべきでは？
- 答 区の施設では再生可能エネルギー100%への切替えを、新築、指定管理の施設を中心に進めた。今後も温室効果ガス排出削減を推進する。
- 問 プラスチックの発生抑制に強い問題意識を示すべき。
- 答 環境基本計画の見直しにおいて問題意識を持って検討する。
- 問 区のPRT制度への取組と制度の趣旨について区民へ周知すべき。
- 答 さらに周知と啓発を検討する。
- 「羽田新飛行経路の固定化回避に係る技術的方策検討会」について
- 問 品川区民向けに配布されたチラシに記載の、現時点のルート案を、正確な地図上に反映させた資料を要求すべき。
- 答 現在、地図に具体的に落とすことは非常に難しいと考える。

こんの 孝子 議員
(公明)



新型コロナウイルスワクチン接種について

- 問 64歳以下の一般区民等の接種について、円滑な接種に向けた接種計画の見直しを聞く。
- 答 集団接種は、基礎疾患の方等、その後順次年代別に進める。個別接種は120か所以上の医療機関で開始。在宅療養の方は訪問診療医により実施。
- 問 重度の介護状態や心身障がい等の要配慮者のため、訪問接種や施設接種の早期実施を要望。要配慮者の同居家族への同時接種を提案。
- 答 障がい者は、施設接種を検討。訪問診療の際、家族にも接種ができるよう準備を進めている。
- 問 子育て中の保護者が円滑に接種できるように、子どもを安心して預けられる体制の整備を提案。

答 オアシスルームは、コロナ禍で定員枠を減らしているため通常枠での利用。保育園在園児の保護者が希望する場合は柔軟な対応をする。

高齢者等のICT活用支援の促進について

- 問 都の補助事業を活用するなど、区におけるスマホ教室の充実を要望。
- 答 多くの高齢者が受講できるように、区のスマホ教室を拡充。都の補助制度を周知し町会・自治会によるスマホ教室の開催を促進する。
- 問 育児支援について
- 答 都の事業を活用したベビーシッターによる一時預かり利用支援の創設を提案。
- 問 先行導入している自治体の利用状況を注視しつつ検討を進めていく。
- 災害対策について
- 問 災害時に要配慮者を安全に移送するため介護タクシー事業者と災害時の輸送協定の締結を提案。
- 答 避難支援体制の強化のため介護タクシー事業者との災害時協定について検討する。
- 問 コロナ禍でも実施可能なオンライン等の新しい防災訓練を提案。
- 答 幅広い年齢層の防災意識の啓発のためにも、オンライン形式の防災訓練等の実施について検討する。

高橋 申明 議員
(自・無)



新型コロナウイルス感染症対策について

- 問 自衛隊の大規模接種センターでは年齢制限の撤廃など、スピードアップを図る動きが広がっている。接種券の早期送付など区の見解は。
- 答 64歳以下の区民で希望される方には早速に接種券を発行した。
- デジタル化による区の成長戦略について
- 問 品川区政のデジタル化・DX化にける意気込みを。
- 答 デジタル化のメリットを区民サービスの充実生かすとともに、セキュリティ対策も徹底していく。
- 問 国が推進するデジタル化・DX化について、財政的支援措置などを国や都に要望するつもりがあるか。
- 答 特別区長会を通じて、財政支援等について要望する予定である。
- 教育に対する新型コロナウイルス

の影響について

- 問 区におけるGIGAスクールの進捗状況について区の認識と課題は。
- 答 現在は学習課題の送受信を行うなど活用が進んでいる。ICTを活用する教員の能力向上等が課題だ。
- 問 デジタル化が学校教育の現場で急速に進む一方で、従来のアナログも極めて重要と考えている。対面で人と人が向き合うことでしか伝わらないものもあると思うからだ。デジタルとアナログが適切に調和した教育について区の見解は。
- 答 学校は、児童・生徒が相互に関わり合いながら様々な体験を通して成長していく場であり、学習場面に応じて双方の利点を生かしていくことが肝要であると考えている。
- 生活弱者・困窮者等に対する支援について
- 問 「コロナ禍ではより若い世代、そして、より不安定な職種に就いている方ほど、感染対策よりも経済対策を重視してほしい」という声が強く出ている。区として独自の対策を行う考えは。
- 答 区の独自事業として子ども若者応援フリースペースの開設や子育て支援団体への助成等を行っており今後も充実に努めていく。

湯澤 一貴 議員
(自・民)



コロナ禍を乗り越えるために

- 問 一日でも前倒しして接種券を発送することが区民に対する誠意では。
- 答 希望される区民の方に窓口にて個別に接種券を交付。
- 問 高齢者や情報弱者とされる方が取り残されることがない接種体制を。
- 答 チラシの全戸配布、ケアマネや在宅支援センター等と協力して対応。
- 問 経済支援の継続と国や都と連携し更なる拡充を図るべき。
- 答 今後も国や都の動向等を注視しながら経済状況に応じた各種支援策を推進していく。
- 問 景気に左右されない財源確保とそための基盤づくりが課題。
- 答 国に対し地方税制の抜本的な見直しを強力に求め、都には区の実態に応じた財源配分されるよう協議。
- 教育の在り方について

デジタル化により「読み書き障害」が子供たちの間で増えている。

- 問 紙の教科書とノートを使う学習とのバランスを重視していく。
- 答 プログラミング教育にSDGsを積極的に取り入れていくべき。
- 問 関連について研究していく。
- 答 体育の授業でのマスク着用について。
- 問 着用の必要がないことは今後も学校に周知し、外すことに抵抗のある児童生徒には個別に配慮。
- 環境について
- 問 国に対して財政支援を求め削減達成された場合は補助金拠出を要望。
- 答 国に対し積極的に区への支援について働きかける。
- 防災について
- 問 世代に的を絞った数ページの簡易的な冊子を作り、自分でできる自分に合った避難・救出・応急救護活動を促しては。
- 答 様々な世代の方により分かり易い啓発ができるよう、記入型の薄い冊子の作成などを検討する。
- 人権について
- 問 コロナ禍にあってもいじめ根絶に向けた環境作りと支援体制が必要。学校と教育委員会が連携していじめの早期発見・解決を図っていく。

たけうち 忍 議員
(公明)

防災対策について

問 地震での建物被害が想定される品川区で新型コロナウイルス等に対応するため、車中泊等を視野に学校の校庭等を活用した避難所確保の検討を。校庭等については、災害時に医療救護所等としての活用も考えており、避難スペースとしての活用は被災状況等に応じて判断していく。

コロナ禍での経済支援について

問 都議会公明党の推進で可決成立した都の中小事業者への支援策では、国の月次支援金への上乗せ等が可能となった。今回の都の支援策への上乗せや国や都の給付金未受給事業者への区独自の支援金支給を。区内経済団体との意見交換で現況等を聞き、調査研究していく。

問 ワクチン接種済証持参の客に割引等を実施するための財政的な支援

等、飲食店が進んで感染対策を継続強化できるよう、インセンティブの付与となる支援をしては。

答 接種を完了した方に特典を提供して接種率向上と地域経済活性化につながる取組も見られており、他区の動向も見ながら効果的な支援等について引き続き検討していく。

介護者・ケアラー支援について

問 コロナ禍で集えなくても、介護者が同じ境遇の方の体験を通じ励みとなり自らの体験を発信できる場として、広報しながらでの定期的な特集ページの掲載等を提案する。対面によらない形式等での体験の発信や情報共有を検討する。

問 見守りや介護で遠方の親元に通う遠距離介護者への支援は、喫緊の課題である。支援策の現状は。

答 ご家族からの相談をいただいた際は丁寧にお話を伺って状況を把握し、適切な支援につないでいる。

問 子ども達を一人も残さず救うとの強い思いで、国の動きも踏まえた更なるきめ細やかなヤングケアラー支援策を構築するよう求める。

答 国の報告書で指摘されている早期発見等のこれから取り組むべき施策について、区としても検討し組織を連携しつつ対応していきたい。

木村 けんご 議員
(しな無)

新型コロナウイルスの対策について

問 国内での感染者は、まだまだ拡大しつつある。感染者数や死亡者数は欧米等と比較して幸いにも低く抑えられ、国際的には日本の対策が比較的好いものではと認識されているそうだが、区から見たこれまでの国の対応は。

答 マスクの着用など国民の取組や、保健所の積極的疫学調査、医療機関での検査拡充や患者の受入れなどに努めてきた結果、我が国の感染は現状にとどまっているものと考えている。

無電柱化の取り組みについて

問 本区の無電柱化の現状は、区道約329キロ中約233キロ、約7%の無電柱化を実践中とのことだが、多額の費用とその必然理由、今後のタ

鈴木 博 議員
(自・無)

品川区の感染症対策について

問 新型コロナウイルスワクチンの取扱いに対する国の度々の変更に、区としてどのように対応したのか。

答 品川区医師会、荏原医師会等と協議を重ね、確実かつ安全に接種ができるよう調整してきた。

問 ワクチンの広報活動に関して特に注意していることは。

答 状況が日々変わる中で最新の情報が行き渡るよう提供することだ。

問 HPVワクチンは優れた発がん予防効果等が報告されている。HPVワクチン接種漏れの人々に対する追加接種の費用助成を要望する。国の方向性の確認等動向を見据えつつ、費用の助成については今後の検討課題と考えている。

問 風疹の予防接種について、対象者の接種が低迷していると思われる

答 が、区としての対策は。まだ抗体検査を受けていない方への個別勧奨通知を1回実施したが、今年8月に再度実施予定である。また、しながわ産業ニュース等を通じ、積極的に周知していく。

品川区の子育て支援施策について

問 コロナ流行下で保育を行うに当たって、特に気をつけている点は。

答 感染症対策に注意を払いつつ、目の表情や声のトーンなどに気をつけて、より伝わるような工夫をしているところである。

品川区の教育について

問 ワクチンの接種が進むことにより、教育現場はどの点が変わるか。

答 コロナ以前の教育活動が再現でき、あわせてタブレットを活用した授業づくり等特色ある教育が推進できるものと期待している。

問 ワイドショーでは事実誤認の発言が多く、風評被害の要因となっている。放送内容をファクトに基づき検証する授業は、風評被害の最善の対策と考えるが、区の見解は。

答 様々なメディアの記事や意見に着目し協議することは、情報モラルを高めるうえで効果的であるため、今後市民科や情報教育等の教員研修の中で取り上げていく。

松本ときひろ 議員
(無所属)

有効性、安全性が未確立な「空間除菌」について

問 広報しながら等で、空間除菌について政府見解等の周知を図るべきと考えるが、区の見解は。

答 空間除菌には効果がなく、また健康被害もあり得ることを、広報しながら、区ホームページ等で周知していく。

フードデリバリー配達員の注文待ちマナー問題と多文化共生について

問 注文待ちのフードデリバリー配達員と近隣住民のトラブルについて、区の対応状況は。

答 近隣住民からの通報で生活安全パトロール隊が指導をしている。警察署にも通報があるので、引き続き警察署と連携し、対応していく。

品川区にゆかりのある声優や声優除菌」について

議員研修会を開催しました

令和3年5月24日「コロナ禍での心のケア施策とコミュニケーション力の向上」と題して、日本メンタルトレーナー協会公認メンタルトレーナーの田中誠忠氏を講師にお招きし、メンタルが強い人の特徴や話を聴く技術などについてご講演いただきました。

研修会の様子



講師の
田中誠忠氏

災害・環境対策特別委員会

- 5月27日 正副委員長互選
- 6月9日 調査事項概要を確認
- 7月9日 「環境に関すること」をテーマに調査・研究
請願・陳情審査（2件）
報告3件（もったいないレシピコンテストの開催など）について質疑

特別委員会の活動
4月～7月

4月から7月末までの委員会の主な活動は次のとおりです。
なお、5月27日の第1回臨時会にてオリンピック・パラリンピック推進特別委員会が廃止され、同日新たに災害・環境対策特別委員会が発足しました。

行財政改革特別委員会

- 4月20日 特定事件調査のまとめについて
①水族館の運営計画に関すること
②働き方改革に関すること
- 5月20日 特定事件調査のまとめについて
①水族館の運営計画に関すること
②危機管理に関すること
③働き方改革に関すること
- 5月27日 正副委員長互選
- 6月8日 調査事項概要を確認
- 7月8日 「新庁舎に関すること」をテーマに調査・研究

オリンピック・パラリンピック
推進特別委員会

- 4月21日 特定事件調査のまとめについて
①機運醸成に関すること
②レガシー政策に関すること
③アリーナ・障害者スポーツ施設に関すること
④文化プログラムに関すること
⑤環境・リサイクルに関すること
報告2件（東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレーなど）について質疑
- 5月21日 特定事件調査のまとめについて
①機運醸成に関すること
②レガシー政策に関すること
③アリーナ・障害者スポーツ施設に関すること
④文化プログラムに関すること
⑤環境・リサイクルに関すること
報告1件（日本ブラインドサッカー協会とのパートナーシップ協定再締結）について質疑

厚生委員会

- 4月19日 陳情審査（1件）
報告7件（多胎児家庭支援の充実など）について質疑
- 5月17日 報告4件（品川区の新型コロナウイルス感染症にかかるワクチン接種準備状況など）について質疑
- 5月27日 議案審査（1件）
正副委員長互選
- 6月7日 各所管の事務事業概要を確認
報告2件（新型コロナウイルス感染症に係る保健所・保健センターの対応など）について質疑
- 7月6日 議案審査（4件）
陳情審査（4件）
- 7月7日 報告9件（令和2年度品川区障害福祉計画実績など）について質疑

建設委員会

- 4月19日 請願・陳情審査（16件）
報告9件（戸越六丁目地区における密集住宅市街地整備促進事業の開始など）について質疑
- 5月17日 陳情審査（1件）
報告5件（道路通報システムの試行など）について質疑
- 5月27日 正副委員長互選
- 6月7日 各所管の事務事業概要を確認
報告1件（「東京河川改修促進連盟」の総会および促進大会）について質疑
- 7月6日 議案審査（2件）
陳情審査（9件）
報告1件（専決処分の報告）について質疑
- 7月7日 報告8件（区内で初めて確認された「クビアカツヤカミキリ」など）について質疑

文教委員会

- 4月19日 報告6件（品川区立学校施設長寿命化計画の策定など）について質疑
- 5月17日 報告7件（電子図書館・音楽データベースの導入など）について質疑
- 5月27日 議案審査（2件）
正副委員長互選
- 6月7日 各所管の事務事業概要を確認
- 7月6日 議案審査（2件）
陳情審査（1件）
- 7月7日 報告3件（区立児童相談所開設に向けた進捗状況など）について質疑

常任委員会の活動
4月～7月

4月から7月末までの委員会の主な活動は次のとおりです。
なお、5月27日の第1回臨時会で各委員会の委員が選任されました。

総務委員会

- 4月19日 報告8件（新庁舎整備に関する検討状況など）について質疑
- 5月17日 報告3件（東京都議会議員選挙（品川区選挙区）における執行要領など）について質疑
- 5月27日 議案審査（2件）
正副委員長互選
- 6月7日 各所管の事務事業概要を確認
- 7月6日 議案審査（8件）
報告1件（令和2年度品川区一般会計予算繰越明許費繰越計算書）について質疑
- 7月7日 議案審査（1件）
報告8件（荏原文化センター空調機器改修その他工事請負契約など）について質疑

区民委員会

- 4月19日 請願審査（1件）
報告3件（令和3年度町会・自治会に対する補助制度など）について質疑
- 5月17日 報告2件（令和2年度町会・自治会活動活性化促進調査の中間報告書など）について質疑
- 5月27日 議案審査（1件）
正副委員長互選
- 6月7日 各所管の事務事業概要を確認
- 7月6日 議案審査（1件）
陳情審査（1件）
報告3件（しながわ区民公園屋外水泳場への予約システム導入など）について質疑
- 7月7日 報告2件（荏原第一地域センターの移転など）について質疑
荏原第一地域センターを視察

本会議・委員会の日程 (予定)

令和3年第3回定例会は9月16日から10月20日までの35日間の会期で開催される予定です。

会 議 名		開 催 日 時
本会議		9月16日(木)午後 1時 9月17日(金)午前10時 10月20日(水)午後 1時
常任委員会	総 務	9月21日(火)午前10時 9月22日(水)午前10時
	区 民	
	厚 生	
	建 設	
	文 教	
議会運営委員会		9月15日(水)午前10時30分 10月19日(火)午前10時30分
特別委員会	行財政改革	9月24日(金)午前10時
	災害・環境対策	9月27日(月)午前10時
	決算※	9月30日(木)・10月4日(月)・5日(火) 6日(水)・11日(月)・12日(火) 各日とも午前10時
	総括質疑	10月15日(金)午前10時

ケーブルテレビ 放送予定

本会議の一般質問、決算特別委員会の総括質疑の様子は、ケーブルテレビ品川の「品川区民チャンネル」で放送予定です。

放送予定日は以下のとおりです。

- 放送予定日
- ・ 本会議（一般質問）
9月20日(月)～9月24日(金)
(再放送)
9月25日(土)・9月26日(日)
- ・ 決算特別委員会総括質疑
10月22日(金)
(再放送)
10月24日(日)

※決算特別委員会の款別審査では、決算を分野ごとに審査します。最終日の総括質疑では、款別審査の内容等をふまえて、総合的に質疑を行います。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、議会を傍聴できる人数を制限しています。くわしくは区議会事務局までお問い合わせください。

※本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。また、インターネット録画中継も、本会議終了後おおむね1週間後、決算特別委員会の総括質疑は終了後おおむね2週間後にご覧いただけます。



東京2020オリンピック

品川区議会はホッケー応援動画で声援を送りました



品川区ホッケー応援議員連盟と
品川区ホッケー応援キャラクター「シナカモン」

東京2020オリンピック ホッケー競技は7月24日から8月6日まで大井ホッケー競技場で開催されました。

ホッケーを応援している品川区議会では、応援フラッグを作成し、応援動画で声援を送りました。

区議会だよりに掲載する写真を募集しています

広報会議では、「区議会だよりについて、より多くの方にご興味を持っていただきたい」との思いから、表紙写真を募集しております。ご応募いただいた中から選ばれた1枚を表紙に掲載しています。ご応募いただいた皆様、素晴らしいお写真をありがとうございました。

引き続き、区議会だよりに掲載する写真の募集を行いますので、ぜひご応募ください。

【応募資格】 区内在住・在勤・在学の方

【募集作品】 品川区内で撮影したデジタル写真

品川区の魅力をPRできるような写真をお待ちしております。

※応募規定など、詳細は区議会ホームページでのご案内をご覧ください。

【問い合わせ先】

調査係 電話：03-5742-6810

Fax：03-5742-6895

